

短時間集中豪雨対策のイメージ

	排砂・通砂実施期間			代表的なダム流入状況	各ダムにおける運用の概要
	6月	7月	8月		
<p>通砂（6月～8月）</p> <p>（排砂後に 出し平ダム 480m³/s、 宇奈月ダム 650m³/s のいずれかを上回る洪水が あった場合）</p> <p>水位低下、自然流下を伴う</p>	▼	■		<p>梅雨期間における洪水の例</p> <p>出し平ダムへの流入量(m³/s)</p> <p>時間(ピークを0時間とした場合)</p>	<p>両ダムが自然流下に至るまで、約20時間</p> <p>出し平ダム E.L.335m 洪水吐ゲート 排砂ゲート</p> <p>宇奈月ダム E.L.242m 常用洪水吐ゲート 水位低下用ゲート 排砂ゲート</p> <p>水位低下を行い、貯水池内の掃流力(土砂を流す力)を高め、出洪水で流入してくる土砂を貯水池内に溜める事無く、下流に流下させる。</p>
<p>試験的な通砂（6月、7月）</p> <p>（排砂後に 出し平ダム 300m³/s超過 480m³/s以下、 宇奈月ダム 400m³/s超過 650m³/s以下 のいずれかの出水があった 場合）</p> <p>前線通過を伴うなど、出水の継続時間が比較的に長い場合</p> <p>水位低下、自然流下を伴う</p>	▼	■		<p>梅雨期間における出水の例</p> <p>出し平ダムへの流入量(m³/s)</p> <p>時間(ピークを0時間とした場合)</p>	<p>自然流下時間、約12時間以内</p> <p>出し平ダム 洪水吐ゲート 排砂ゲート</p> <p>宇奈月ダム 常用洪水吐ゲート 水位低下用ゲート 排砂ゲート</p>
<p>短時間集中豪雨対策（8月）</p> <p>（出し平ダム 300m³/s超過 宇奈月ダム 400m³/s超過 のいずれかの出水があった 場合）</p> <p>前線通過を伴わないなど、出水の継続時間が短い場合</p> <p>水位低下を伴わない</p>	▼	■		<p>短時間集中豪雨の例 (H20.8.19)</p> <p>短時間集中豪雨においては、出水の継続時間が短く、試験的な通砂が実施出来ない。</p> <p>水位低下を伴わない短時間集中豪雨対策を実施する。</p> <p>出し平ダムへの流入量(m³/s)</p> <p>時間(ピークを0時間とした場合)</p>	<p>宇奈月ダム</p> <p>出し平ダム E.L.340m程度 洪水吐ゲート 排砂ゲート</p> <p>宇奈月ダム E.L.242m程度 常用洪水吐ゲート 水位低下用ゲート 排砂ゲート</p> <p>ダム湖底付近への酸素の供給</p> <p>細かな土砂の放流</p> <p>粒径の大きな土砂：貯水池内に堆積する 細かな土砂：一部は貯水池内に堆積する。</p> <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来の通砂方法では実施できなかった短時間出水に対しても、実施できる。 水位低下を伴わず、高水位で維持する。 排砂ゲート等により、流入する細かな土砂をできるだけ放流する。 堆砂面付近の水の流れによりダム湖底に酸素を供給し、土砂変質の抑制効果も併せて期待できる。 <p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業終了については、ダム流入量、ダム操作の安全性等を総合的に勘案し決定する。 短時間集中豪雨対策中は、下流河川と海域において、濁りを計測する。

短時間集中豪雨対策 検討スケジュール

短時間集中豪雨対策については、平成22年度も引き続き試験的に取り組むものとする。
得られる基礎データを基に短時間集中豪雨対策の実施方法を検討の上、平成23年度連携排砂計画へ反映する。

検討項目	年度 月	H20 H21	平成22年度												平成23年度					
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9月以降
					連携排砂・通砂期間 ←→												連携排砂・通砂期間 ←→			
		● 評価委員会		● 協議会									● 評価委員会	● 協議会	● 評価委員会		● 協議会			
基礎データ収集																				
排砂・通砂(試験通砂含む)時のデータ					■															
短時間集中豪雨対策時のデータ							■ 試験的運用													
排砂・通砂期間外のデータ			■					■												
基礎データ分析							■													
短時間集中豪雨対策の検討								■												
短時間集中豪雨対策の提案・承認															●		●			
短時間集中豪雨対策の実施																			■	
効果の検証と課題整理																				→

H23年度連携排砂計画へ反映